

令和3年(2021年)11月 花き部 主要品目の市況

種類	品名	市況の概要	2021年11月 数量	2021年11月 平均単価 (円)	前年同月比 数量	前年同月比 平均単価
1	キク	愛知県、群馬県が主要産地です。入荷量は前年並みで推移しました。平均単価はやや高く推移しました。	721,003	67	99%	110%
2	小菊	沖縄県が主要産地です。入荷量は前年並みで推移しました。平均単価はやや高く推移しました。	110,650	35	100%	110%
3	バラ	群馬県、神奈川県、岡山県が主要産地です。順調な出荷により、入荷量は増加しました。赤いバラがお祝いやブライダル用で需要が強く、平均単価は高く推移しました。	115,189	91	119%	111%
4	カーネーション	千葉県、コロンビアが主要産地です。入荷量はやや増加しました。お祝いやブライダル用の需要が強く、平均単価は高く推移しました。	433,080	48	104%	113%
5	鉄砲ゆり	千葉県が主要産地です。生産量が減少し、入荷量はかなり減少しました。平均単価はやや高く推移しました。	2,450	143	54%	104%
6	シクラメン	神奈川県、愛知県が主要産地です。入荷量はやや増加しました。平均単価は前年並みで推移しました。	29,909	342	104%	100%
7	鉢物					
8						

【増減基準】

- ①並み、横ばい:(+)0~2%
- ②やや増加(減少):(+)3~10%
- ③増加(減少):(+)11~20%
- ④かなり増加(減少):(+)21~50%
- ⑤大幅に増加(減少):(+)51%以上